

## 熊本地震における災害支援ナース派遣について

被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。

### <災害支援ナース派遣状況>

6月10日をもちまして、今回の地震における派遣は終了いたしました。

日本看護協会の報告によると、被災県を除き、15都道府県協会より延べ1,688名が29箇所非難所に派遣されました。

栃木県看護協会では、4月25日に災害支援ナース所属施設に派遣調整準備のFAXを送信いたしました。5月9日に日本看護協会から、依頼中の都道府県協会からの派遣調整とする予定の方針出されたことにより、当ページにてその旨ご報告させていただきました。

派遣準備にご協力いただいた災害支援ナースの皆様及び所属施設の皆様には感謝申し上げます。

今後ともご協力お願いいたします。

### <日本看護協会による「災害発生に関する報告書」の情報>

4月15日	第1報 17日よりレベル1で熊本県看護協会による対応
4月18日	第2報 日本看護協会内危機管理対策本部設置 熊本県看護協会と連携し、レベル2（近隣県支援）対応決定
	第3報 避難所7箇所に対し、3泊4日2～4名で派遣調整 福岡県、宮崎県、鹿児島県看護協会に支援依頼
4月19日	第4報 避難所6箇所に対し、20日より3泊4日2～4名で派遣調整 長崎県、佐賀県看護協会に支援依頼。近隣県5県による支援活動へ移行
4月20日	第5報 大分県看護協会に支援依頼。近隣県6県による支援活動へ移行
4月22日	第6報 被害が広域に渡り、長期化するとの判断からレベル3（広域支援）へ移行 交通事情により、当面は熊本空港を入口とすることから、空港へのアクセスのよい東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、山口県に支援依頼。4月29日出発分より派遣要請 全15都道府県による支援体制へ
4月29日	第7報 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、山口県の協会より派遣開始
6月10日	活動終了 派遣人数延べ1,688名（15都道府県協会）